

初体験！スキー0 アスロン

スキー0 世界選手権 2006年2月28日 ロシア・モスクワ

木村佳司

「スキー0 でバイアスロンをやるんだって。」

「げっ！アタックミスしたら、間違えて撃たれるんじゃない？」

いったいどんな競技？

ロシアからの提案

ロシアにいる間に、スキー0 アスロン (Ski-0-Athlon) なる競技のモデルイベントを体験した。おそらく私は日本人でスキー0 アスロンを体験した初めての人間だろう。はたしてスキー0 アスロンとは、どんな競技だったのか？

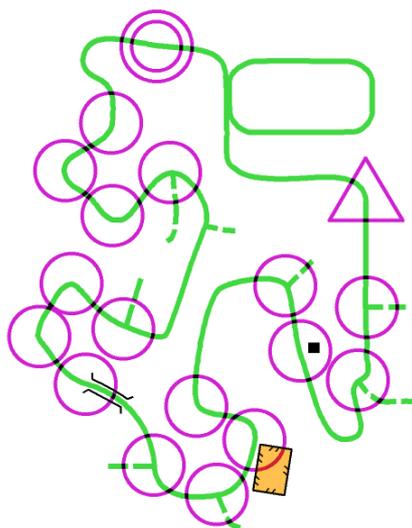
スキー0 世界選手権ロシア大会では、開会式を入れて6日間にわたる日程の中で4種目が行われた。日程途中で1日だけ競技の行われない日がある。この休養日に公開競技として行われたのがスキー0 アスロンだった。

世界選手権が行われている競技場をそのまま使って行われ、自由に会場に行きその場でエントリーして、コースを滑ることができた。トレーニングを兼ねて多くの選手がスキー0 アスロンを体験していたようだ。ロシア男子のエース・エドワードがスキー0 アスロンを滑る姿も私は目撃している。

私はこの日、IOF (国際オリエンテering連盟) 主催のクリニックに参加するために、休養日に関わらず会場入りしていた。この行事が終了してスキー0 アスロンに参加したのだった。日本選手団の宿舎が会場から遠かったこともあり、結局スキー0 アスロンを体験した日本人は私ひとりだけだった。

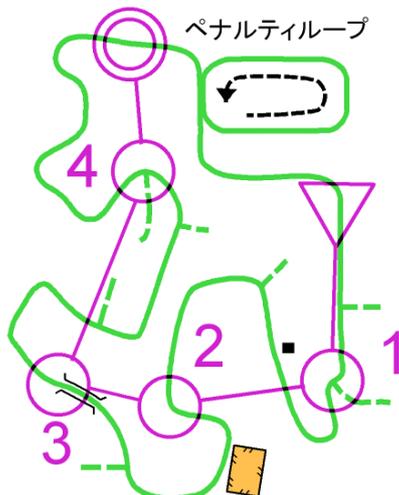
スキー0 アスロンの競技方法

スキー0 アスロンはスキー0 競技とバイアスロン競技をかけあわせたような競技だ。発想からいうとバイアスロン競技の射撃の代わりにナビゲーション部分があると説明するのが良いだろう。



全コントロール図

コース全体にコントロールが設置されている。それぞれのコントロールにはフラッグと電子パンチが設置されている。滑るルートは予め指定されており、ストリーマー (誘導の小旗) に沿ってピステ道を滑って行けば、地図を見なくても自動的にフィニッシュまで辿りつける。選手はこのコースを3周する。



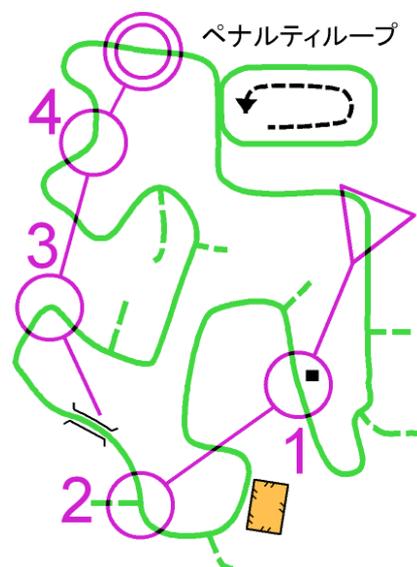
最初の周回 (Loop1)

最初の周回では Loop1 の地図が渡される。コース上にある多くのフラッグの中、地図に示されたコントロールだけをチェックしてゆく。どのコントロールをチェックしたのかは、選手が持つ電子カードに記録される。1周が終わると電子カードの正解が役員によってチェックされる。不正解の個数と同

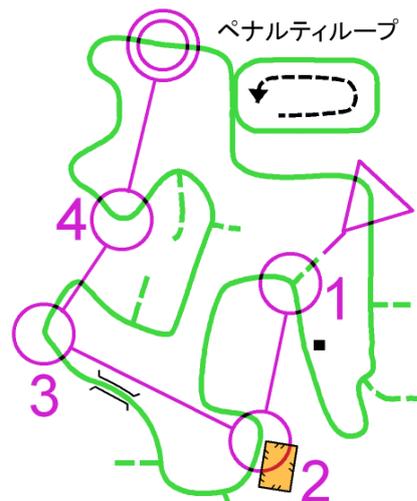
じ周回数だけペナルティループを回る。

地図交換を行い、Loop2 の地図を渡されて2周目に入る。競技の方法は一周目と同じだ。三周目の Loop3 を終え、ペナルティループを回り終わるとフィニッシュとなる。スタートしてフィニッシュまでの所要時間が成績となる。

地図を交換するたびに、正解コントロールはすべて変化する。地図の交換はオリエンテeringのワンマンリレー方式と同じだ。



2周目 (Loop2)



3周目 (Loop3)

多くのフラッグからひとつだけ正解を選ぶという手法は、トレイル0にも通じるものがある。違うのは、スキー0 アスロンの場合、正解コントロールの判断に時間をいくらかけても良いとい

うものではない。ペナルティループを
周回する時間より短い時間で正解を
探し出すことが求められる。必ず正解
コントロールがあることも通常のトレ
イル0のコントロールとは違う。そう
だトレイル0で言う「タイムコント
ロール」がコース全てに設置されてい
るような印象だろうか。

今回のスキー0 アスロン大会ではペ
ナルティループの距離が100mほどし
かなく、アレコレ考えるくらいならペ
ナルティループをさっさと回ったほう
が良かったくらいだった。このあたり
は競技レベルを考えてバランスをとる
必要があるだろう。



バイアスロン競技の射撃
(オーストリア国防省のページから)

ロシア的発想

スキーオリエンテーリングが冬季オ
リンピックの正式種目として取り入れ
られることが10F(国際オリエンテー
リング連盟)の当面の目標なのだが、
その道のりは決して平坦ではない。そ
こでバイアスロンに近い競技としてス
キー0アスロンを紹介し、なんとかナビ
ゲーションスポーツを冬季オリンピック
に取り入れてもらいたいという発想の
ようだ。ロシア発のアプローチである。

スキー0アスロンなる競技のベース
は、バイアスロン競技のように感じた。
クロスカントリースキー競技の途中
に射的を行って、ミスしたぶんだけペ
ナルティループを回る。射的をライ
フル銃で行うのがバイアスロン競技、
射的をアーチェリーで行うとスキー
アーチェリー競技、射的をオリエン
テーリングで行うとスキー0アスロン
ということになる。

ロシアには徴兵制があり、射撃は決
して特殊なスポーツではない。クロス
カントリースキーも一般的なスポーツ
であることから、バイアスロン競技
から派生する競技形式はロシアでは
身近に感じられるのかもしれない。
それを想像させるひとつの例として
スキーアーチェリー世界選手権
ロシア大会があった。

スキーオリエンテーリング世界選手
権が2007年2月末から3月初旬にモ
スクワ郊外のクロスカントリースキー
場「プラナルニア」で開催されたの
だが、この直後に同じ会場でスキー
アーチェリー世界選手権が行われた
そうだ。スキー0世界選手権のエキ
シビジョンとして行われたスキー0
アスロンと、スキーアーチェリー
世界選手権。このふたつの運営は
それほど遠いものではなかったら
う。

参考までに、このスキーアーチェ
リー世界選手権では日本人が優勝し
、日の丸を揚げたらしい。ロシアに
やられっぱなしだったスキー0では
ロシアの国歌を8回も聴くことにな
った。その会場に日本の国歌が流
れたというのはちょっと気分がいい。

しかも日の丸を揚げた選手は、ク
ラブカップの会場として有名な長野
県駒ヶ根市の小学校の先生だ。(長
野県内の新聞報道による)



スキーアーチェリー競技
(skiarchery.comより)

おまけ

そう言えば、1年ほど前に「スキー
0アスロン」なる競技が存在するこ
とを聞いたことがある。

「スキー0でバイアスロンをやるん
だって。」

「へえっ、スキー0ですらマイナー
競技なのに、それにバイアスロンを
掛け合わせるなんて、どんなマイ
ナー競技なんだろう。」

「世界選手権もあるらしいぞ。」

「ホントかい?」

その時、私の頭の中に浮かんだ風
景は以下のとおりだ。

ライフル銃を背負って、白銀の森
を滑る。もちろんクロスカントリー
スキーだ。一見バイアスロン競技
のようだがコース誘導が無い。そ
う森の中にある射撃場にオリエン
テーリングで向かってゆく。地図
を見て、射撃会場を見つけ出し、
射撃しては次の射撃会場を

地図を読んで探してゆく……そん
な風景だった。

いやまてよ、それは危険ではない
か? アタックミスして、間違っ
て射撃場の真ん中を横切ってしまった
らどうなる? **ギャーッ!**

そんな光景をぼんやりと想像して
いたのだった。

(木村佳司)



(木村佳司)

モスクワの中心地・クレムリン宮
殿にて。プーチン大統領はここで
政務をとっている。1990年ま
での冷戦時代には、クレムリン
の中に入ることができるなんて考
えることもできなかった。今では
入場料を払えば誰でも入ること
ができる。